

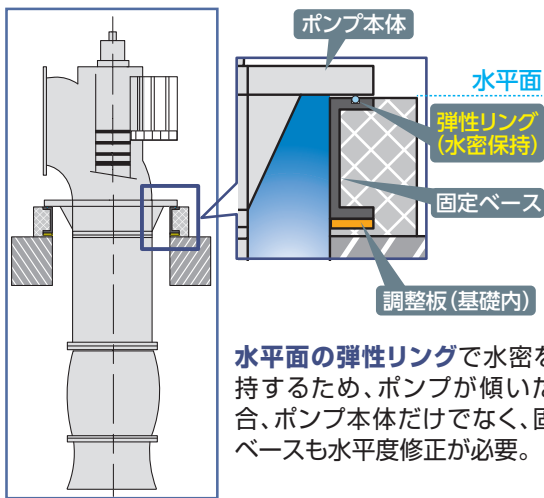


フレキシブルベース付ポンプ

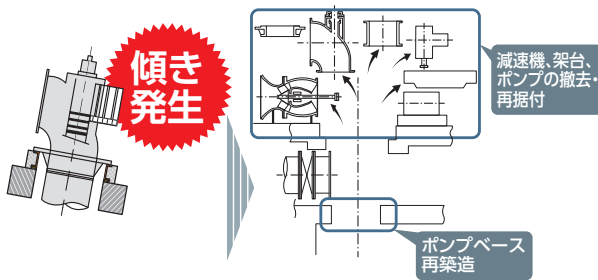
水密を保持したまま容易に水平度の修正が可能なポンプ

地盤が弱い地域や地震などで不同沈下が発生した場合、軸受損傷等の故障を防ぐため、ポンプ水平度を元に戻す必要があります。従来の立軸ポンプの場合、ポンプベースの水密を保持するためには、期間と費用をかけてポンプベースを再築造する必要がありました。フレキシブルベース付ポンプは、特殊ベース構造を採用することで、水密を保持したまま、容易に水平度の修正が可能です。

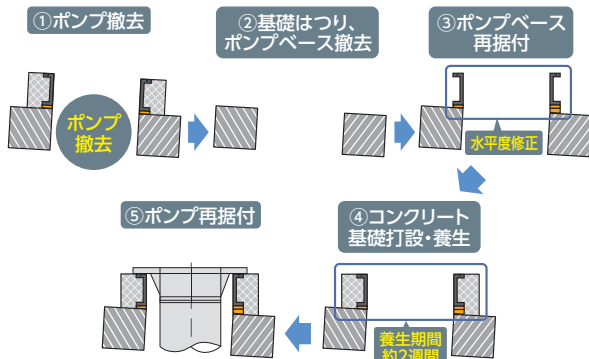
通常の立軸ポンプ



課題

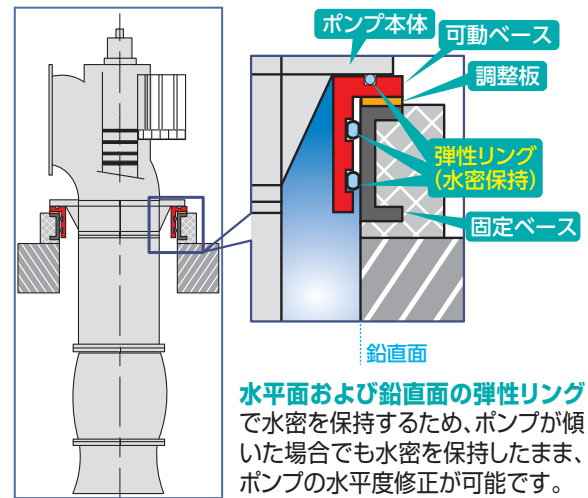


ポンプベース再築造手順

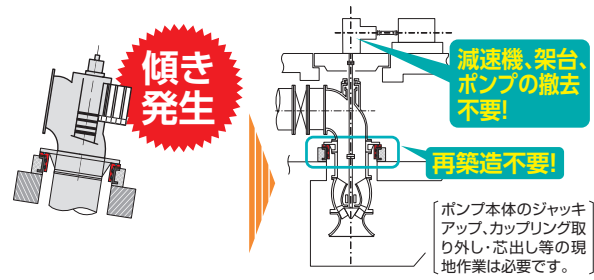


排水機能回復までに大掛りな復旧作業が必要

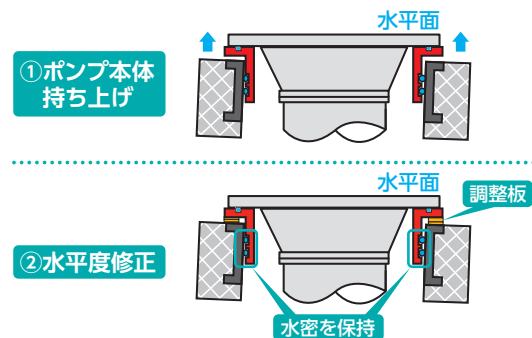
フレキシブルベース付ポンプ



効果



ポンプベース修正手順



作業の容易化

早期復旧可能
(排水機能の早期回復)

工事費用の縮減